

開校70周年 副読本

わたしたちの多田



中野区立多田小学校





校旗



校章

もくじ

- 1 多田小学校ができるまで・・・・・・・・・・2～3
- 2 多田小学校ができたころ・・・・・・・・・・4～6
- 3 かなしく つらい 戦争・・・・・・・・・・7～10
- 4 うまれかわる学校・・・・・・・・・・11～13
- 5 広がる学校・・・・・・・・・・14～17
- 6 多田小学校の子どもたちは今……・・18～20
- 7 2001年 多田小学校のまわりには……・・21
- 8 多田小学校70年のあゆみ・・・・・・・・・・22～23
- 9 楽しい1年間・・・・・・・・・・24～27

巻頭言

「『わたしたちの多田』の発刊に当たって」

校長 前田 幸雄

本校は、「昭和15年雑色尋常小学校多田分教場として開校が認可され、翌16年、多田国民学校として、1年生から5年生まで10学級、528人で授業を開始した」と沿革史に記入されています。

場所も現有地にあり、現在に至っています。長い歴史の中で、戦争では幸いにも学校は焼けずに残りましたが、子どもたちは、戦争が激しくなり、長野県へ学童疎開をしました。

ここに開校70周年を迎え、周年実行委員会、地域、保護者、卒業生の皆様のご協力・ご支援を得て、副読本「わたしたちの多田」を発刊されるということは、実に喜ばしいことであり、多田小学校や地域の歴史・伝統を知る上で、貴重な資料となると考えています。

「温故知新」という言葉がありますが、この開校70周年の時に、多田小学校で学んでいる子どもたち、これから入学し、多田小学校で学んでいく子どもたちは、この副読本を活用し、「昔のことを究め、古い事柄を復習し、新しい知識や道理をみつけること」に努めていくことでしょう。これからの子どもたちが、多田小学校や、地域の歴史や伝統について学んでいくことは、とても大切なことです。学校でも大いに活用させていただきたいと思います。

将来的には、今学んでいる子どもたちが大人になって、地域の一員となり、人間関係を大事にしながら、この多田小学校や地域を支え、誇りにしてくれることを願っております。

最後に、この冊子の作成に当たった教職員、関係する皆様に深く感謝し、巻頭言のご挨拶といたします。

【児童のみなさんへ】

今、平成23年9月25日、多田小学校は開校以来、70周年を迎えました。70年と言っても、そこには、時代の流れにともなう発展と挫折と苦しみがありました。そして、その折々に学んだ子どもたちと彼らを愛して、真剣に取り組んだ先生方がいました。そして、学校を支えてくれた地域・卒業生の皆様がいました。

このように、多田小学校の歴史と伝統は、多田小学校を愛し、支えてくださった地域、そして、卒業生の皆様のおかげでもあります。感謝の気持ちをもつことが大切です。

ぜひ、この副読本「わたしたちの多田」を学習した子どもたちが今後の多田小学校を愛し、地域を支え、21世紀へと羽ばたける人になるようにと願っております。

◆ 多田小70年のあゆみ ◆

1 多田小学校ができるまで

あ！これ、どこかで見たことあるよ！



昔の農具

多田小の資料室に入ったことはありますか？

昔この辺りで米や野菜を作るのに使われていた道具がたくさん展示されています。



明治から大正のはじめの多田小の近くの様子

明治から大正のはじめ、今学校が立っている辺りには、畑、水田、雑木林が多く、家は数えるほどしかありませんでした。米・麦・だいこん・うり・かぼちゃ・なすをたくさん作っていました。



田植えの様子

【関東大震災】



被害をうけた町

大正12年、関東を大きな地震がおそいました。都心では左の写真のような大きな被害がでました。大きなゆれや、その後の火事などで、多くの人々が亡くなったり、けがをしたりしました。

さいわい、この辺りはそれほど大きな被害がでなかったのですが、いろいろなところから人々が集まってきました。

昭和7年ごろには、わらぶきの家もたくさん残っていました。

このころは、多田神社の下の道をバスが通っていました。道や橋、交通機関もずいぶん整い、便利になりました。電気も通じるようになりました。



昭和初期多田小学校近辺

今の栄橋と比べてみましょう。神田川の様子もずいぶんちがいます。



昭和26年の栄橋

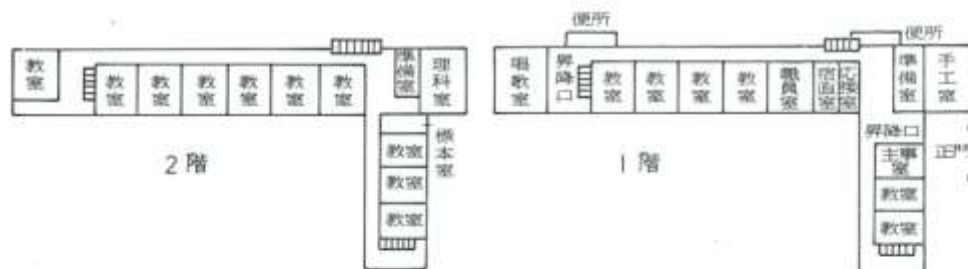


今の栄橋

【2】多田小学校ができたころ



学校ができたころの木造校舎



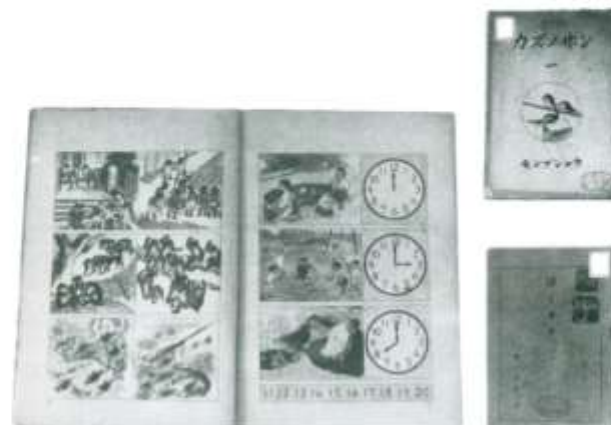
教室の並び方

わたしたちの多田小学校は、昭和15年9月25日に東京府東京市雑色尋常小学校多田分教場という名前で生まれました。そして、昭和16年10月1日には、東京府東京市多田国民学校という名前になりました。

校舎は木造2階建てでした。教室の並び方を見ると、手工室(図工室)、唱歌室(音楽室)と、今と違った名前の教室もあります。

【学校生活】

学校では、今のように男女一緒にの教室ではなく、男組と女組に分かれていて、男の子と女の子は会話をすることはできませんでした。



このころの教科書

このころの教科書です。国語というかわりに、読み方、書き方、つづり方(作文)と分かれていました。「カズノホン」とは今の算数の教科書です。

昭和十六年の成績表

左の写真は、成績表(今の「あゆみ」)です。

昭和16年のころは、良い順に甲・乙・丙という文字であらわしていました。

昭和17年ごろには良い順に優・良・可というように変わりました。「不可」(できていない)という表し方もありました。

昭和十七年の成績表



学校のまわりのようす

子どもたちは、神田川でつりをしたり、草むらで虫を追いかけたり、林の中で木の実ひろいをしたりして遊びました。近所の小さい子から大きい子までみんな集まって、“6年生の子”を中心にして仲良く遊んでいました。

左の地図は、そのころ小学生だった人が当時を思い出してかいたものです。多田小学校の場所は、地図をもとに後からかきこみました。

学校のまわりは、ほとんどが田や畑、雑木林でした。ところどころに、大きな農家がありました。神田川の水もきれいで、魚やエビ、ザリガニなどがたくさんいました。川で泳ぐこともできました。

3 かなしく つらい 戦争

昭和16年12月8日 太平洋戦争が始まりました。

戦争がはげしくなると、東京の空にもアメリカ軍の飛行機がたくさん爆弾を落としました。

多田小学校でも教室のゆかの下をほって、防空ごうをいくつもつくりました。



防空ごうってなあに？

さかんにつくられた防空ごう



食べ物もなくなってきて、ごはんが食べられなくなりました。おべんとうも、ごはんのかわりにさつまいもをもってきていました。

きつぷと交かんでいろいろなものが配られました。(運動ぐつ、石けん、かんパン、おかし、かんゆ、いものなえ、マッチ、小麦粉など)



さつまいもの配給のようす

多田小学校の近くにも爆弾が落とされ、まわりはすっかりやけ野原になりました。

正門の道まで火事がせまりましたが、さいわい学校はやけずにのこりました。



やけ野原となった中野



トタン板をつかった家

昭和20年8月15日に戦争が終わりました。防空ごうはうめられ、敵がせめてきたときのためにと用意をしていたなぎなたや竹やりなどの道具もすてることになりました。

人々は、わずかにのこった材木やトタン板をつかって、家を建てて生活しました。



畑になった校庭

食べ物はますます不足し、多田小学校の校庭も畑にしてさつまいもを作りました。

5・6年生は、遠くまで食べるものを買いに出かけていました。

【学童そかい(昭和19年～昭和20年)】

子どもたちは…



授業のようす

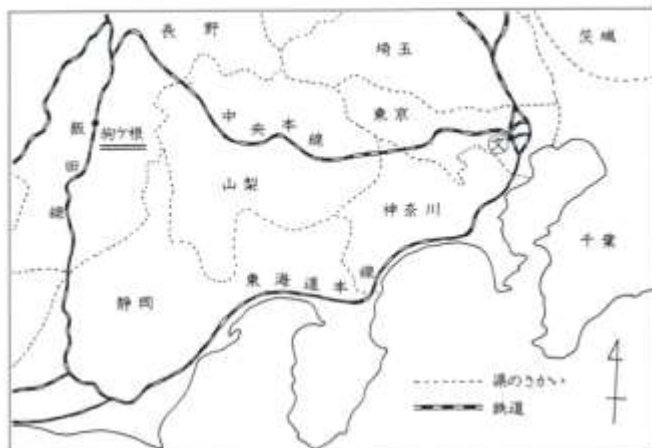
戦争がはげしくなると、都市に住む小学生はきけんをさけるため、少しでも安全な場所にひなんして生活することになりました。

これを、学童そかいといいます。

多田小学校では、1年生から6年生までが、お父さんやお母さん、仲よしの友達と別れて、長野県(赤穂町)に集団そかいしました。そして赤穂国民学校に通い勉強しました。



赤穂国民学校にて



東京と駒ヶ根のいち

赤穂町に集団そかいした子どもは、右の表のよう
に、きそく正しい毎日
をすごしました。



伊那のひこう場や天竜川に行っ
たこと、宿ですもうやさかだち
きようそうをしたこと、えん芸
会で歌やおどりをしたことなど
楽しい思い出です。
それでも「汽車に乗って帰る」と
泣いた子もいましたよ。

寮における児童の生活

(一) 毎日の生活
五・三〇 起床洗面直ちに清掃
六・〇〇 朝礼 男子は宿舎裏の三和神社境内 女子は宿舎前の道路にて
六・三〇 朝食
七・一〇 登校出発
午後 下校後 三・四年復習
五・三〇 夕食
六・〇〇 復習 五・六学年
ハ・〇〇 就寝 暫くして消燈
○ 宿舎勤務は、通舎・食事・清掃の各当番(通舎・食事・清掃)は、宿舎及び宿舎に於ける注意は朝礼時又は就寝時、一日の反省の時に之をなす。
(二) 休日の予定
一 午前中は復習
二 午後は作業、外出、見学、家族への通信
○ 毎週土曜日は午後六時より農作業に於て全団員参加を奨励す。



お米だけのごはんは、
あまり食べたことがありません。
いもや大豆をごはんにまぜて
食べました。かぼちゃや
かんそういもも、よく食
べましたよ。

4 うまれかわる学校

戦争がおわっても食べ物や着るものがなくて、苦しい生活が続きました。

わたしの家は、くうしゅうでやかれてしまいました。着のみ着のままでにげたので、着るものも、はくものもかわりありませんでした。はいていたくつがだめになると、はだして学校にかよったものです。

教室に入るときは、水道で足を洗いました。とくに冬はとてつらく、あかぎれやひびわれができてしまい、いたい思いをしたものです。



こどもたちは、頭についた虫を
退治するために、消毒薬を頭にか
けられました。



頭を消毒しているようす



二部授業

空襲で学校が焼けてしまった新山小学校と中野神明小学校のお友達もいっしょに、焼け残った多田小学校で勉強しました。人数が多いので、午前と午後に分かれて二部授業がおこなわれました。また、昭和22年1月から1日おきにパン給食がはじめられました。



中禅寺湖前での記念写真

昭和23年から、6年生の修学旅行
(日光)が行われました。

バスを使わず、電車で行きました。

朝4時半に学校を出発し、日がえりで
夜の9時40分に学校にもどりました。



楽しい水えい(昭和28年)

昭和25年、7月にプールを作りはじめ、
9月18日にできあがりました。

むかしは校庭に
プールがあったんだね。



校章について



昔、学校のまわりは田畑や雑木林が続いていて、
秋になると、紫色でつりがね型のササリンドウの花
がたくさん咲きました。

このササリンドウを初代校長の川上稔先生が中心になっ
て図案化し、校章としました。ササのように根強く、リ
ンドウのように清楚で素直な子どもになるよう、そして
外側の鏡は、いつも自分の生き方を見つめながら、明る
くかがやくようにという願いがこめられています。

校歌について

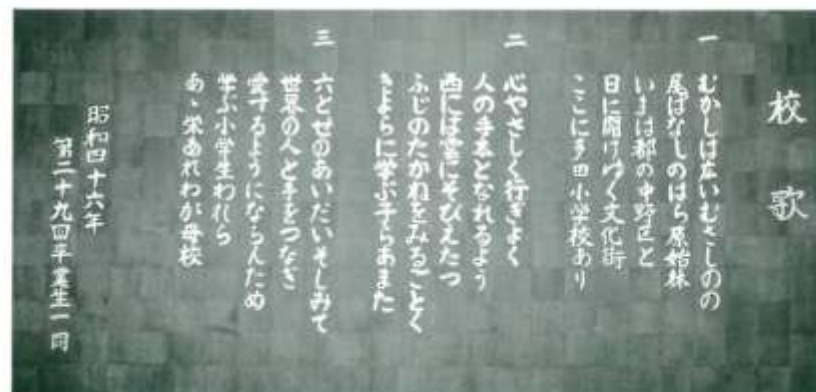
現在の校歌は、昭和26年に創立10周年を記念して作られました。それまで
歌われていた校歌は、ことばがむずかしくなったり、曲の感じが、
新しい多田小学校にあわなくなったりしたからです。

1番は、多田小学校のまわりの自然の移り変わりと、地域社会の発展をの
べています。

2番は、教育目標の精神と教師の願いがこめられています。

3番は、21世紀の国際社会に活躍する子どもの姿をえがいています。

作詞 尾山篤二郎
作曲 片山 正視



5 広がる学校



できあがった雑色分教場。

昭和27年ごろから子どもの数が1200名にふえてきて、教室がたりなくなりました。そのため、昭和28年に今の南中野中学校のところに、雑色分教場がつけられました。2年生と3年生がそこで勉強をしました。



新山小学校とのお別れ式



校庭のほそう工事（昭和29年）

校庭の南、宝福寺との間には地域の人々が使っていた道がありました。昭和29年に、多田神社の協力や人々の理解をえて、校庭として広げることになりました。その広さは約百坪（330m²）です。また、その時に土だった校庭を舗装しました。

昭和30年4月5日、戦争で焼けてしまった新山小学校が新しくできました。いっしょに勉強していた538人のお友達と13人の先生方が、新山小学校にうつりました。

新山小学校ができた後も、子どもたちの数がふえて、教室がたりなくなりました。そこで、中野区や東京都の役所^{やくしょ}にお願いして、現在の新校舎と体育館^{びんぎん}があるあたりの土地^{しんこうしゃ}を買いとることができました。広さは、約1000坪（約3300m²）で京王帝都電鉄^{けいおうていと}の土地^{でんてつ}でした。



工事中の体育館



体育館完成式

昭和33年3月、給食室をつくりなおしました。昭和35年1月に今の新校舎^{しんこうしゃ}があるあたりに、木造2階建ての校舎（4教室）がつけられました。また、体育館^たを建ててもらいたいという願いが強くなりました。そこで、PTAの方々はバザー^{うりあげ}の売上利益^{りえき}などを積立てたり、どんな体育館にするか研究したりしました。多くの人々の願い^{ねが}がかなって、昭和38年5月16日に体育館^{びんぎん}が完成^{せい}しました。

【木造校舎から鉄きん校舎へ】



とりこわされる木造校舎



工事中の新校舎

教室のストーブはコークスをもやすストーブを使っていましたが、昭和48年にガスストーブにかわりました。

また、たなも、木からスチールロッカーにかわりました。

校庭もアスファルトから土になり、スプリングラーがとりつけられました。

昭和60年代になると、児童数が約半分にへってしまい、余裕教室を使って、なかよしホール、社会科資料室などをつくりました。特に、なかよしホールは教室2つ分の広さで舞台もあり、学芸会の練習や学年集会に活用しています。

昭和60年の2学期には、給食室の設備が整備されました。

昭和15年から使っていた木造校舎をついに昭和39年3階建ての鉄きん校舎につくりかえることになりました。

一度に12教室も取りこわしたので、プレハブ校舎を建て、そこで勉強しました。昭和42年3月、鉄きん校舎30教室が完成しました。

昭和51年には北側に鉄きん校舎10教室と屋上プールができあがりました。



昔のストーブ

【開校40周年記念】



開校40周年記念式典

昭和56年に開校40周年をむかえ、9月23日に記念式典が行われました。式典前日の多田小まつりでは、おみこしを出したり、すずわりをしました。夜にはぼんおどり大会も行われました。

【開校50周年記念】



開校50周年記念式典

平成3年11月2日に、開校50周年式典と集会が行われました。集会では元気よく虎舞いを踊ったり、八丈太鼓を演奏したりしました。

【開校60周年記念】



開校60周年記念式典



公開授業の様子

平成13年10月20日に、開校60周年記念式典が行われ、全校児童が出席しました。式典の前には、生活科や道徳、総合的な学習の時間などの公開授業を行いました。

【6】多田小の子どもたちは今……

【自ら進めるいきいき健康づくり】

多田小学校は、平成17年度から「自ら進めるいきいき健康づくり」をテーマに、子どもたちが健康について考え、様々な取組を行っています。

体力づくりでは、朝の元気アップタイムで行うなわとびやマラソン、コーディネーション運動や、運動委員会主催で行われる腕相撲大会、クラスの結束が深まる大なわ大会など、様々なことに取組んでいます。



朝から元気アップ
マラソンで体力アップ!



うですもう大会では熱戦
続きで盛り上がります。



大なわ大会では8の字とび
で回数を競います。

健康づくりでは、各教科・領域の中で、全学年が食に関する授業を行っています。給食では、「地産地消」「カミカミデー」「食育の日」「農家との連携」「季節や行事に合わせた献立」などの取組をしています。



そら豆をむいてみよう!
むいた豆はその日の給食に出ます。



みんなでめざせ
にっこりうち!!

【地域の人との交流活動】

普段の教室での学習から一歩踏み出し、地域のいろいろな人との交流を通して新たな輪が生まれ、よりよい学校生活につながっていきます。



高齢者施設「多田デイサービス」に行き、昔遊び、昔の歌など歌って交流をしています。



中野特別支援学校との交流では、授業への参加や、ゲームを企画し一緒に遊んだりしています。



近隣の幼稚園・保育園を多田小に招き、ゲームや歌などを通して交流を深めています。



南中野中学校の3年生が、低学年の授業に入ったり、休み時間に遊んだりしています。

【縦割り班活動】

平成21年度から始まった縦割り班活動は、毎年6月に顔合わせで始まります。各班とも1年生から6年生までが所属しているので、異学年間の交流を深めるよい機会になっています。協力してよりよい生活を築こうとする自主的実践的な態度が育つよう、様々な活動を行っています。



青空給食では、
校庭でいただきます!



縦割り集会では、
元気いっぱいあそびました!



6年生が読み聞かせを
してくれました。

【読書活動の充実】



平成21年度から多田小学校では、「読書活動」をすすめています。

楽しみながら本に親しむ活動として、朝の読書タイム（毎週水曜日）や、教職員・読書サポーターの方による読み聞かせ、南台図書館の方によるブックトーク、家族で読書をするなかよし読書、図書委員会の活動（本の紹介集会、立ち読み読書、読み聞かせ、読書クイズ、新刊書のポスター作り）など、様々な活動を行っています。

また、PTA読書サポーターの方による図書室の環境整備（図書室の中や外の飾り付け、「おもしろかったよの木」の作成、本の修理、本の貸出など）により、多田小の図書室が明るくなり、より通いたくなる図書室となりました。その他にも、平成22年には1つだった図書室を、自分の課題が解決できる調べ学習の部屋「森の図書館」と、リラックスして本の世界が楽しめる「絵本の森」の2つに分けました。



「絵本の森」の入口



「森の図書室」の入口



読者サポーターによる読み聞かせ



本の感想を貼ったおもしろかったよ

【言語活動の充実】

平成23年から、子どもたちの「話すこと・聞くこと」の力を伸ばしていくために、「話し合い活動」を通して、自分の思いや考えを進んで伝え合えるような取組を行っています。



この色は、どうやってつくったの？
とてもきれいだね！



ぼくはこう思うよ。
みんなはどう思う？

7 2011年 多田小学校のまわりには……



学校の中から見える新宿の高層ビル



神田川



南台商店街



多田神社



南中野地域センター



みなみ児童館

【8】 多田小学校70年のあゆみ

元号	西暦	月日	できごと
昭15	1940	9.25	東京府東京市雑色尋常小学校多田分教場として出発した。
16	1941	4. 1	東京府東京市新山国民学校多田分教場となった。
		5.14	木造2階建ての校舎をつくった。
		8.30	東京府東京市多田国民学校となった。
		10. 1	新山国民学校から分かれ、独立開校した。 (1～5年 10学級 児童数 528名)
		12. 8	太平洋戦争が始まった。
17	1942	9.28	最初の校歌ができた。
18	1943	7. 1	東京都多田国民学校となった。
19	1944	8.23	長野県上伊那郡赤穂町(現・駒ヶ根市)に学童疎開した。
20	1945	8.15	終戦(多田小は焼けなかった。床下に防空壕があった。)
22	1947	4. 1	東京都中野区立多田小学校となった。
25	1950	9.18	校庭南東(今の砂場の辺り)にプールをつくった。
26	1951	11. 1	今の校歌と校章ができた。多田小学校開校10周年記念式典を行った。
28	1953	9. 3	今の第一中学校のところに多田小学校雑色分教場をつくった。 (2・3年7学級が通った。)
30	1955	4. 5	新山小学校ができて、538名がうつった。
34	1959	4. 6	今の中野富士見中のところに中野神明小学校の分教場ができて4年生が通った。
35	1960	7. 1	木造2階建ての校舎を増築した。
37	1962	2. 1	多田小学校開校20周年記念式典を行った。
38	1963	5.16	体育館ができた。
39	1964	9.20	木造校舎をとりこわし、鉄筋校舎の工事が始まった。
42	1967	3.31	今の旧校舎全部が完成した。
46	1971	9.30	多田小学校開校30周年記念式典を行った。
47	1972	4.10	開校記念日を10月1日から9月25日にした。
48	1973	12.12	ガス暖房になった。
51	1976	8. 4	新校舎と屋上プールが完成した。
52	1977	10.15	学校名が中野区立多田小学校となった。
53	1978	2.15	全教室にカラーテレビが置かれた。
		11.20	校庭にスプリンクラーを取り付けた。
55	1980	3.31	防災倉庫、百葉箱の辺りの土地が校地になった。
56	1981	3.10	テレビカメラを使って教室でテレビ朝会、集会ができるようになった。
		9.23	多田小学校開校40周年記念式典を行った。

昭57	1982	12. 2	一年生が都立中野養護学校と交流会を行った。 (以後毎年交流会が行われるようになった。) (このころから児童数が減り始めた)
59	1984	3.27	裏庭の造園、稲の栽培教材圃、正門脇の飼育小屋の工事が始まった。
61	1986	11.21	伊豆大島の三原山209年ぶりの大噴火。避難児童4名を受け入れた。
62	1987	7.30	この年水不足で中止していた水泳指導を再び始めた。
		10.31	なかよしホールが完成した。
平元	1989	2.22	百葉箱を北側の校庭に新しく作った。
		3. 7	旧校舎西側の便所の改修工事をした。
2	1990	3.31	体育倉庫脇の防災井戸が枯れたため、校庭西側に新しく掘った。
		11.28	旧校舎東側の便所の改修工事をした。
3	1991	2.19	体育館電動バスケットゴール、床改修工事をした。
		8.31	校舎全部の照明を新しくする工事をした。
		11. 2	多田小学校開校50周年記念式典を行った。
4	1992	8.31	体育館に照明を増設した。
5	1993	3. 8	史料展示室整備・拡充工事 プール改修工事をした。
6	1994	2.15	更衣室・シャワー室工事完了する。
		10.31	便所の改修工事をした。
8	1996	2.19	創意ある教育活動推進事業として飼育小舎が完成した。
		3.29	主事室、渡り廊下、職員室の床をきれいにした。
9	1997	1. 1	コンピュータールームが完成した。
		8.22	図書室に冷暖房機を設置した。
10	1998	8. 3	木床を張り替えてきれいにした。
		3.17	プール槽を改修し、プールシャワーが温水になった。
11	1999	4. 1	平成11・12年度中野区教育委員会研究奨励校として発表した。 (総合的な学習の時間)
		7.30	音楽室に防音屏をつけた。
12	2000	11.17	中野区教育委員会研究奨励校研究発表会
13	2001	1.31	多田在宅高齢者サービスセンターが開所した。
		10.20	多田小学校開校60周年記念式典、公開授業を行った。
15	2003	6.30	普通教室に冷暖房機を設置した。
		12.22	ビオトープ及び万葉植物園が完成した。
18	2006	10.13	中野区教育委員会特色ある学校づくり重点校(体力向上・健康づくり)として研究発表を行った。
19	2007	12.11	東京都健康づくり優良学校として表彰された。
22	2010	8.30	図工室、保健室、少人数教室などの床をきれいにした。 図書室が2つになり、「森の図書室」「絵本の森」と呼ぶことになった。
		9.10	中野区特色ある学校づくり重点校「豊かな心を育む読書活動の推進」研究発表
23	2011	3.11	東日本大震災が起きた。
		11.26	多田小学校開校70周年記念式典、公開授業を行った。

楽しい1年間



入学式



1年生を迎える会



遠足



常葉移動教室



岩井臨海学園



多田小まつり



遠足



運動会



運動会



多田小まつり



生活科見学



軽井沢移動教室



縦割り班活動



体力テスト



社会科見学



連合運動会



神田川マラソン

楽しい1年間



学芸会



学芸会



作品集



児童朝会



児童集会



学習



おはなしの森



席書会



なわとびチャレンジ



遊び



給食



清掃



お別れスポーツ大会



6年生を送る会



卒業式



クラブ



委員会



さつき祭バザー